

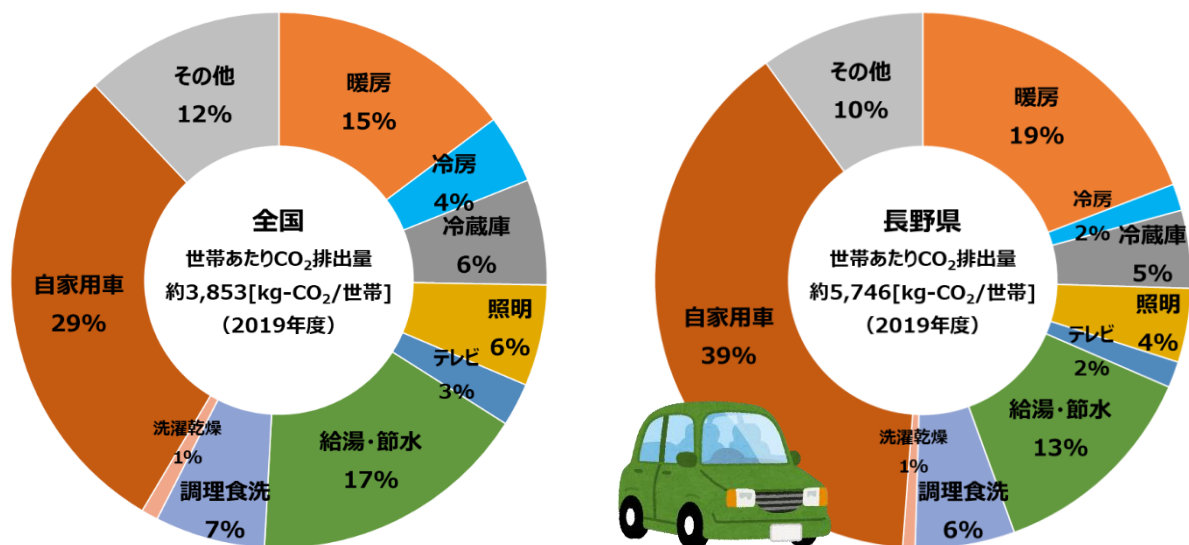
4 移動手段の省エネのコツは？

4-1 家庭の二酸化炭素排出量の割合～長野県の特徴～

〈長野県の用途別家庭の二酸化炭素排出量の特徴〉

長野県は、全国平均と比べると、二酸化炭素排出量が多く、その割合は**自動車**からが最も多く、次に**暖房**、**電気器具**からの順です。

従って、自動車の使い方をより賢くすることによって、二酸化炭素排出量を多く減少させることができます。



出典●「家庭エコ診断制度事務局」提供

⊙**世帯あたり CO₂ 排出量**は、一世帯人数が全国平均よりも多いせいか、**全国平均の約 1.5 倍**。

⊙**自家用車**の排出割合が最も多く（39%）、次に暖房（19%）と電気器具（18%）。

自家用車の排出割合は、群馬県が最も多く、次が沖縄県、鳥取県、長野県の順。

⊙**暖房**の排出割合を他県と比較すると、北海道が最も多く、次が秋田県、山形県、青森県、長野県の順。

〈参考〉家庭エコ診断制度ホームページ都道府県ごとの推定 CO₂ 排出割合（2019 年度）

<https://www.uchieco-shindan.jp/katei/seika.php>

【文責】 赤尾 興一